

教職・学術情報課程				教員免許	栄養教諭免許	学芸員資格	司書資格	サイエンス コミュニケーター	教材開発
全国の中高で活躍する理科、農業科、技術科教員や博物館、図書館で活躍する学芸員、司書を養成しています。 教職ブースでは、話題のカラフルザリガニを中心に生き物教材、材料加工の技術科教材について解説します！ 学情ブースでは、はく製・骨格標本・古農具や資料保存の展示から博物館、図書館を知りましょう！									
教職課程					学術情報課程				
232教室 学科別マナビ体感					232教室 学科別マナビ体感				
ー生き物から学ぼう！ー					ー知の冒険に出かけようー				
●体感企画●					●体感企画●				
カラフルザリガニの展示・解説、技術科教材の展示					博物館でのイベントや図書館の資料保存などを体験することができます。				

農学部				生物産業学部			
厚木キャンパス		生産科学	植物科学	農の機能性			
		動物科学	生物多様性				
113教室		学科別マナビ体感					
農のところで持続可能な社会をデザインする！							
農学部では、農学に基づいて豊かな持続的社會を構築する人材を養成します。農学部の学生と教職員が、農学部でのマナビや厚木キャンパスでの魅力をお伝えいたします。							
111・112教室		模 擬 講 義					
※厚木キャンパスで実施している模擬講義をオンラインにて中継します。							
8/2(土) 8/3(日)	農学科	12:30～13:00 / 14:50～15:20	111教室				
	①12:30～13:00 水稻の多収化に挑む～品種・技術・未来～ 吉永 悟志 教授						
	日本のコメ生産の現状と課題を紹介し、多収を目指した水稻品種や栽培技術の進展について解説します。また、我が国の食料生産を支える水稻作の今後の展望について考察します。						
	②14:50～15:20 植物育種の過去・現在・未来 石森 元幸 准教授						
	植物育種の目的は新品種を生み出すことであるが、その歴史は「長く」て「短い」。有史以前にはじまった育種は遺伝学などの発展と共に大きく飛躍し、さらに人工知能の活用という新たな局面に突入しようとしている。						
	動物科学科	12:30～13:00 / 14:50～15:20	112教室				
	①12:30～13:00 畜産現場から考える動物と人の健康 岩崎 まりか 助教						
	私たちの食卓を支える畜産現場。動物を病気から守り、健康に育てるための取り組みや研究、そして人の健康とのつながりについてご紹介します。						
	②14:50～15:20 病原体の運び屋・マダニのバイオロジ－ 山地 佳代子 助教						
	犬の散歩でマダニを気にしたことはありますか？彼らは草むらで犬やヒトへ寄生する機会を狙い、吸血の際に様々な病原体を運びます。彼らはどうやって動物を探し出し吸血しに来るのでしょうか？						
	生物資源開発学科	11:00～11:30 / 13:45～14:15	111教室				
	①11:00～11:30 どうやるの？野生動物の保全 松林 尚志 助教						
野生動物・絶滅危惧種・生態・保全・フィールドワーク・熱帯雨林、この何れかに反応する人は必見！舞台はボルネオ島の熱帯雨林。オランウータンはじめ絶滅危惧種を守りながら木材利用をする方法について紹介します。							
②13:45～14:15 身近にいる！名前の無い虫 綿引 大祐 准教授							
厚木キャンパスでも見ることができる、最近和名がついたばかりの蛾について、その発見の経緯とともに紹介します。							
デザイン農学科	11:00～11:30 / 13:45～14:15	112教室					
①11:00～11:30 食品加工の新技術「超高压処理って ナニ!？」 多田 耕太郎 教授							
人間は「火」から得られる「熱」を使い食品を加工しています。「熱」により物質の三態（固体・液体・気体）は変化しますが、「圧力」でも変化します。では「圧力」により食品はどうなるのか？ 新技術を紹介します。							
②13:45～14:15 SDGsと農作物の認証 齋藤 修平 助教							
身近な言葉となったSDGsに対して我々の消費行動によってどのように貢献できるのか、様々な農作物の認証（ラベル）を通じて理解する講座							

北海道オホーツクキャンパス		環境共生	水圏生物	フィールドワーク	
		美と健康	地域活性化	生物生産	
131教室		学科別マナビ体感			
オホーツクの大自然と産業を通じて生物産業学を实践					
生物産業学部の最大の特徴は、農林水産業が非常に盛んな食料生産基地である北海道オホーツクにキャンパスがあること、そして周囲に世界自然遺産の知床やラムサール条約登録湿地のような、私たちが守るべき大自然が存在することです。このフィールドでしかできない教育・研究を教員と学生スタッフが紹介させていただきます。					
●体感企画●					
北海道オホーツク地域で展開されている、生物産業学部4学科の教育・研究の一端を披露します。生産から加工・商品開発、流通・ビジネスの流れ、また環境保全への取り組みなどを視覚的に体感してもらいます。オホーツク海で採取した「流氷」も特別展示していますので、実際に触って体感してください！					
●個別相談●					
1階特設ブースにて、在学生および教職員が個別相談に随時対応いたします。オホーツクでの学生生活や入試制度など様々なご質問にお答えいたします。					
141教室	模 擬 講 義				
8/2(土)	北方圏農学科	10:40～11:10			
	エゾシカが良く見えるのは何色？エゾシカが見ている世界を探れ！		大久保 倫子 准教授		
	食香粧化学科	12:00～12:30			
	香りのハーモニーを、紐解く。		金嶋 泰 准教授		
	自然資源経営学科	13:30～14:00			
8/3(日)	クジラ・エゾシカ・農水産物！オホーツクの自然資源がヒトを元気に！そんな研究や取り組みを紹介します。		小林 駿 助教		
	海洋水産学科	14:10～14:40			
	海棲哺乳類を学ぶ魅力～アザラシは愛らしいだけではない！～		小林 万里 教授		
	海洋水産学科	10:40～11:10			
	海棲哺乳類を学ぶ魅力～アザラシは愛らしいだけではない！～		小林 万里 教授		
8/3(日)	自然資源経営学科	12:00～12:30			
	クジラ・エゾシカ・農水産物！オホーツクの自然資源がヒトを元気に！そんな研究や取り組みを紹介します。		小林 駿 助教		
	食香粧化学科	13:30～14:00			
	香りのハーモニーを、紐解く。		金嶋 泰 准教授		
	北方圏農学科	14:10～14:40			
エゾシカが良く見えるのは何色？エゾシカが見ている世界を探れ！		大久保 倫子 准教授			